

2007年10月11日

ごみゼロ交流会in伊賀が開催されました

ごみゼロ推進室

～ストップ!レジ袋～ マイバッグ持参シンポジウムが開催されました!

毎日の暮らしの中で当たり前のようにもらっているレジ袋、三重県内では、年間約4.5億枚(一人当たり約250枚)とも言われています。それは、資源の無駄遣い、焼却による地球温暖化など、私たちの住む地球環境に大きなダメージを与えていることから、市民、事業者及び行政が一体となって、伊賀のレジ袋削減に向けたシンポジウムを平成19年10月6日(土)13:30～名張市役所大会議室で、ごみゼロ交流会in伊賀 ～ストップ!レジ袋～ マイバッグ持参シンポジウムが開催されました。

シンポジウムには約90名の方が参加されて、イオン(株)グループ環境・社会貢献担当 上山 静一氏より「一地域社会との連携とレジ袋排出抑制」をテーマとしてイオンの取組についてのご講演をいただきました。

また、立田 彰子氏(伊賀環境問題研究会)をコーディネーターとして、上山 静一氏(イオン(株))、天野 千秋氏(伊勢市商店街連合会)、亀井 利克氏(名張市長)をパネリストとして、「レジ袋削減をとおして考える伊賀のごみゼロ」をテーマに、パネルディスカッションを行い、参加者の方々からもレジ袋の削減について活発なご意見やご感想をいただきました。

シンポジウムの様子



シンポジウムの様子



シンポジウムの様子



シンポジウムの様子



ご意見ご感想は [こちら](#) まで

